

■ 目標値未達成の要因について

法人名 公益財団法人西成労働福祉センター

〔1〕

成果測定指標	単位	R4年度目標値	R4年度実績値	目標値との差
窓口(契約)求人の紹介総数	件	4,200	3,248	△ 952

未達成の要因		要因分析（要因と考える根拠）								要因分析を踏まえた今後の対応	
①	新型コロナウイルス関連の生活福祉資金の支援期間が、R4年12月末まで延長された影響や資金活用後に生活保護受給に流れたため	<p>「窓口(契約)求人の紹介総数」は、求人者が宿舎に住み込む形態の求人内容となっている。新型コロナウイルスの流行によりR2年度に大幅に落ち込んだあいりん地域の求人数は、令和4年度も完全に回復には至っていない。</p> <p>一方、令和4年度のあいりん地域の求職者数の傾向として、</p> <p>①新型コロナウイルス関連の生活福祉資金の支援期間がR4年12月末まで延長されたことにより、稼働可能な日雇労働者が生活福祉資金で生活を維持したこと</p> <p>②生活福祉資金を活用後、生活保護に移行した日雇労働者が多数存在したことが見受けられる。</p> <p>これらの影響から、求職者が宿舎を必要としない形の求人に流れる形となったことが、「窓口(契約)求人の紹介総数」が目標数値の達成に至らなかった要因である。</p>									<p>地域で募集しているが窓口求人を利用していない登録業者に対して、窓口の求人揭示の勧奨を強化する。</p> <p>ホームページ等を活用し、事業所の特色・求人内容、就労場所への経路等、求職者にわかりやすく説明を行う。また、ミスマッチ軽減のため、求職者が宿舎等のイメージを把握できるよう専用モニターを設置し、求人内容の視覚化を図る。</p> <p>登録事業所には事務所内で面接場所を設けている点を説明し、その利用促進を図る。</p> <p>求職者には「総合受付窓口」での求職相談等を通じて、求人内容を積極的に説明し紹介を行なう。</p>
	関連項目名	窓口(契約)求人の紹介総数	単位	件	R4当初想定値	4,200	R4実績値	3,248	差	△ 952	
②											
	関連項目名		単位		R4当初想定値		R4実績値		差	0	
③											
	関連項目名		単位		R4当初想定値		R4実績値		差	0	

■ 目標値未達成の要因について

法人名 公益財団法人西成労働福祉センター

[2]

成果測定指標	単位	R4年度目標値	R4年度実績値	目標値との差
就労支援、事業所支援に関する資格の取得（累計）	人	7	6	△ 1

未達成の要因		要因分析（要因と考える根拠）					要因分析を踏まえた今後の対応		
①	取得予定者の講習が受験日に間に合わなかったため	社会福祉士の資格取得予定者を今年度の目標設定人数に含めていたが、受験に必要な講習（実習を含む）が今年度の受験には間に合わないことが判明した。それ以外の職員への資格取得も促していたが、達成には至らなかった。 取得資格人員（実人員） ○令和3年度 5名 （社会福祉士2名、社会保険労務士1名、メンタルヘルスマネジメントⅡ種2名（重複資格として、第2種衛生管理者2名）取得 ○令和4年度 1名 （行動心理士資格）取得 計6名					同人物が複数の資格取得をすることは、経営目標達成にはカウントとされないが、財団としてのスキル向上には変わりないため、今後も推奨していきつつ、若手職員中心にスキル向上のため、資格取得を推奨する。 今年度社会福祉士取得目指していた者も令和5年度受験となる、また取得に複数年かかる資格もあるため、取得促進を幅広く行うとともに、意欲が継続するよう働きかけも引き続き行う。		
	関連項目名	就労支援、事業所支援に関する資格の取得（累計）	単位	人	R4当初想定値	7			R4実績値
②									
	関連項目名		単位		R4当初想定値				R4実績値
③									
	関連項目名		単位		R4当初想定値				R4実績値

■ 目標値未達成の要因について

法人名 公益財団法人西成労働福祉センター

[3]

成果測定指標	単位	R4年度目標値	R4年度実績値	目標値との差
補助金比率の削減（補助金／経常収益）	%	85.0	87.3	2

未達成の要因				要因分析（要因と考える根拠）						要因分析を踏まえた今後の対応
①	委託収益が見込みより減少したため			<p>技能講習事業において、受講者400名の計画のところ257名の受講となったことで委託収益が見込みより約1,500万円減少した。</p> <p>これは、技能講習事業のうち、職種転換型講習の受講者は離職している方が多く受講率が高いが、スキルアップ講習の受講者は就労中の方が多く、日雇い労働という雇用形態からくる不安定な就労環境により、受講申し込みをしていながら急遽仕事に従事することになり受講できなくなったという事象が多く発生したことが主な要因である。</p>						<p>・技能講習科目の中でもスキルアップ講習科目が計画数279名のところ164名と最も減少したので、この科目の申込みがあった際には受講相談の中で就労状況を詳しく聞き取り、必ず受講するよう念押しを行なう。</p>
	関連項目名	委託収益	単位	千円	R4当初想定値	53,918	R4実績値	38,453	差	
②										
	関連項目名		単位		R4当初想定値		R4実績値		差	
③										
	関連項目名		単位		R4当初想定値		R4実績値		差	